

原子力国民会議 茨城支部設立3周年記念事業

第3回「原子力フォーラム茨城」

—脱炭素社会を目指し、原子力発祥の地茨城から原子力の再興を—

令和4年2月19日(土)

トヨペット スマイルホール 大洗 (大洗文化センター)



中国から見た日本 (出典: <https://toyokeizai.net/articles/-/70361>)

主催 一般社団法人原子力国民会議茨城支部
協賛 (株)アセンド (株)アトックス (株)E&Eテクノサービス
検査開発(株) 原子力エンジニアリング(株) (株)千代田テクノル
千代田メンテナンス(株) (株)NESI

主催者挨拶

私たちを取り巻く昨今の世界情勢、特に近隣アジア情勢から見た安全保障に関する課題、並びに、今後の日本の重要な課題「カーボンニュートラル」、及び、計り知れない影響を与えた原子力規制に関する課題についてのご講演をいただき、茨城県民一人ひとりの問題と捉え自ら考える機会とする。



田山 東湖 茨城支部代表

プログラム

	司 会	中村 保雄	茨城支部事務局長代理
13:10	開 会		
	主催者挨拶	田山 東湖	茨城支部代表
	来賓挨拶	岡田 広	参議院議員
	来賓挨拶	國井 豊	大洗町長
	来賓紹介		県議会議員、市町村議会議員
13:30	講 演	石川 昭政 氏	衆議院議員、自由民主党経済産業部会長
	演 題		カーボンニュートラルと原子力規制の課題
14:00	特別講演	櫻井 よしこ 氏	ジャーナリスト、公益財団法人国家基本問題研究所理事長
	演 題		今日の国際情勢と日本のエネルギー安全保障
15:10	閉会挨拶	飯島 一 敬	茨城支部副代表

特別講演ご紹介

ジャーナリスト・公益財団法人国家基本問題研究所理事長

櫻井 よしこ 氏

略歴

- ・ベトナム生まれ
- ・新潟県立長岡高等学校卒業
- ・ハワイ大学歴史学部卒業



職歴等

- | | | |
|---------|-------------------------|--------|
| 1971～74 | クリスチャンサイエンスモニター紙 | 東京支局勤務 |
| 1975～77 | アジア新聞財団 DEPTH(デプス) NEWS | 記者 |
| 1978～82 | アジア新聞財団 DEPTH NEWS | 東京支局長 |
| 1980～96 | NTVニュースキャスター | |
| 1980～現在 | ジャーナリスト | |
| 2008～現在 | 公益財団法人国家基本問題研究所 | 理事長 |

- ・1994年S J賞（女性放送者懇談会賞）受賞
- ・1995年第26回大宅壮一ノンフィクション賞受賞
- ・1998年第46回菊池寛賞受賞
- ・2010年第26回正論大賞受賞

【櫻井よしこオフィシャルサイト】

<http://yoshiko-sakurai.jp>

【毎週金曜日21時インターネットテレビ「櫻L I V E」生放送中】

<http://www.genron.tv>

演題

今日の国際情勢と日本のエネルギー安全保障

講演ご紹介

衆議院議員・自由民主党経済産業部会部会長

石川 昭政 氏

略歴

昭和47年9月18日生(49歳)、日立市、
國學院大学大学院文学研究科修了

職歴

自由民主党本部職員、幹事長室、選挙対策本部、
自民党茨城県第5選挙区支部支部長、
第46回、第47回、第48回衆議院議員総選挙当選、
衆議院議員4期

経歴

政 府	前・経済産業大臣政務官・ 内閣府大臣政務官・復興大臣政務官
自民党	原子力規制に関するPT座長代理 経済産業部会長代理、総務会
衆議院	経済産業委員会委員、文部科学委員会委員 原子力問題調査特別委員会委員 科学技術・イノベーション推特別委員会理事



演題 カarbonニュートラルと原子力規制の課題

講演概要

- ① 2050年カーボンニュートラル実現のため、第6次エネルギー基本計画で「可能な限り原発依存度を低減する」という文言を削除し、「新增設・リプレース」を盛り込むべく自民党で2つの議員連盟(リプレース議連・電力安定議連)で提言をとりまとめ、経産省に修正を求めたが変更されなかった。
- ② 日本の原子力規制は「安全目標」を設定せず「ゼロリスク」を追求し、リスク情報を活用したリスクベースの規制になっていない。新型コロナ対策で不可能な「ゼロ・コロナ」ではなく「ウィズ・コロナ社会」を目指すように、カーボンニュートラルのためには、リスクを低減しながら活用する「ウィズ・ニュークリア社会」が理想である。
- ③ 各地の差し止め訴訟で判決が揺れている。新規制基準によってどれほどリスクが下がったのか客観的・合理的に判断できていないのが見て取れる。裁判において、知的財産裁判の「専門委員制度」の導入が参考になるのではないかな。
- ④ 国民理解の増進のためには、使用済み核燃料の最終処分までのロードマップが完結しなければならない。
- ⑤ 運転停止期間が40年間にカウントされており、電力全面自由化で巨額の安全対策投資が回収できない可能性がある。電力会社の経営体力も損なわれており、自由化の下での原子力発電への投資のあるべき姿を考える必要がある。

一般社団法人原子力国民会議茨城支部

—3年間の歩み—

設立 令和元年6月2日

原子力発祥の地として次の事業を行う（支部規約第4条）

- 1) 茨城県内の原子力研究所や原子力関連事業所の再興を支援するための活動
- 2) 原子力人材の育成・養成に係る茨城県内における支援活動
- 3) 支部活動の賛同者・ボランティアの拡大のための活動
- 4) その他、支部の目的を達成するために必要な事業

会員

正会員：244名、法人会員：9社 ※令和3年12月31日現在

支部代表

田山東湖（自民党茨城県連特別顧問・前茨城県議会議員）

活動実績

- 令和元年6月2日 設立記念講演会（基調講演：東京大学教授岡本孝司氏）参加者270名
- 令和元年9月26日～令和2年1月16日 「サイエンスカフェ茨城」8回開催
参加者延べ160名（大洗・ひたちなか市）
- 令和元年10月26～27日 幌延深地層研究センター見学会（茨城支部会員）
参加者8名
- 令和2年1月18日 原子力フォーラム茨城（講師：東工大特任教授奈良林直氏、NUMO加来謙一氏）
参加者150名
- 令和2年2月1日～ 茨城支部ホームページの開設・運用
- 令和2年12月5日 地域市町村「議員ネットワーク」設立懇談会（約40名）
第2回「原子力フォーラム茨城」—国会議員と地域代表者との意見交換会—
参加者240名

いまこそ、発祥の地茨城から、原子力の再興を！

原子力国民会議 茨城支部設立記念講演会

場所：(株)千代田テクノル コンベンションセンター
茨城県茨城郡大洗町大貫町3522

日時：2019年6月2日(日)
13:30～15:30
★水戸大洗ICより車で15分
★大洗駅より車で5分

スケジュール

13:00 受付開始
13:30 主催者挨拶(茨城支部代表、国民会議代表理事)
来賓祝辞 事業計画の概要
14:30 基調講演
地球、日本、茨城のためのエネルギー戦略(仮題)
—未来のための原子力—
講師：東京大学教授 岡本孝司氏

講師プロフィール
1961年生まれ。東京大学原子力工学専門課程修了後、三菱重工業、助教を経て、2004年東京大学教授。2005年より2012年まで原子力安全委員会審査委員、専門委員。茨城県原子力安全対策委員会委員、専門は、原子力工学、可視化情報など。

【お問合せ先】
一般社団法人原子力国民会議茨城支部
〒311-1301 茨城県茨城郡大洗町磯浜町1870
携帯：090-5326-0273(深谷) 携帯：090-2737-8989(飯島) FAX:029-267-2676
E-mail: nmc-ibaraki@kokumin.org

主催：原子力国民会議、原子力国民会議茨城支部
協賛：大洗町商工会、後援開発局、原子力エンジニアリング、朝田口工業、朝田タヤマ、朝田テクノル、朝田重工業、朝田建設、朝田YASUCORPORATION

第2回 原子力フォーラム茨城

国会議員と地域代表者との意見交換会
—原子力の再興を目指し、地球環境を守り、活力ある茨城の実現を—

日時：2020年12月5日(土) 13:00～16:30
場所：大洗文化センター
茨城県茨城郡大洗町磯浜町6881-275
★水戸大洗ICより車で10分、大洗駅より車で5分、徒歩15分

13:00 受付開始
13:30 主催者挨拶
13:38 来賓紹介
13:40 来賓挨拶

14:10 第1部 地域からの提案
—産官学連携による人材育成と地域振興— 茨城支部代表 田山東湖
—地域振興を目指した茨城地区の将来ビジョン— 武部慎一 東海村副会長
—地域振興を目指した大洗地区の将来ビジョン— 飯田実樹 大洗町副会長
休憩

15:00 第2部 活動報告と対話討論
—国会議員からの活動報告— 谷賀徳志郎衆議院議員、石川昭政衆議院議員
—開田広夢副議長、上月良裕副議長—
対話討論
会場者：国会議員、地域代表者(提案者を含む)
司会：田山東湖茨城支部代表
—会場からの意見 および 雑話— (相乗りでお越しください)

16:30 閉会

主催：原子力国民会議茨城支部
協賛：大洗町商工会、豊功建設、朝田タックス、朝田E&E、朝田重工業、
株木建設、後援開発局、原子力エンジニアリング、朝田建設、朝田NESI、朝田建設、
大塚工業、朝田電設、朝田口建設工業、朝田口工業、朝田タヤマ、
朝田テクノル、朝田重工業、朝田建設、朝田YASUCORPORATION

筑波山

フォーラムの目的

◆本フォーラムは、地元選出の国会議員と地域の代表者が“原子力発祥の地の茨城の今後の地域振興策や原子力人材育成はどうか”について意見を交換し、立地地域の声を中央へ届け、国の政策に反映させる契機とする。

フォーラムで考えたいこと

第1部 地域からの提案

提案1：地域振興には早期の原子力施設の稼働と新事業の誘致が必須
世界の原子力政策に對する国の戦略的な人材養成機会の創設
提案2：イノベーション創出への挑戦は人材育成・地域振興に効果的
提案3：材料試験炉の後継炉を誘致し核医学・産業等で有効活用

東海地区会長 材料試験炉外観
(提供：日本原子力研究開発機構)

第2部 活動報告と対話討論

議員報告：国のエネルギー政策と現状の課題について
対話討論：地域からの提案を地域振興につなげる方策
総括：原子力発祥の地の将来構想を国へどのように提言するか

—コロナ対策に関するご協力をお願い—
①会場が賑わって、発熱のある場合などは、参加をご遠慮ください。
②会場でのマスクの着用をお願いいたします。
③会場受付にて氏名、市町村名、連絡先の電話番号を記入していただきます。
④発症者は会場受付にていばらきマエちゃんに申告できます。

【お問合せ先】
原子力国民会議茨城支部 FAX:029-267-2676 E-mail:nmc-ibaraki@kokumin.org

～身近な話題について
考えてみませんか～

大洗地区
第1回 サイエンスカフェ茨城

9/26
(木) 14:00～16:00

場 所：大洗わくわく科学館
持ち物：マイカップ
参加費：無料 定員：20名

第1部 講演 【地球温暖化「いま」と「これから」】
茨城県の気象変化・茨城県の21世紀の気候
講師 水戸地方気象台調査官 中村 敬夫氏
～質疑応答・休憩～

第2部 卓話 【パナマ・ゲイシャコーヒーの話
世界最高級のコーヒーを飲みましょう】
講師 サザコーヒー会長 鈴木 善志男氏
日本コーヒー文化学会副会長

主催：サイエンスカフェ茨城実行委員会
問合せ 090-5326-0273（茨谷）
090-2737-8989（飯島）

・当イベントは原子力発電環境整備機構が実施する
「地層処分事業の理解に向けた自主企画支援事業」を活用しております。
・講演・卓話は全4回シリーズです。裏面をご覧ください。

～身近な話題について考えてみませんか～

ひたちなか地区
第4回 サイエンスカフェ茨城

1/16
(木) 14:00～16:00

場 所：ひたちなか商工会議所
持ち物：マイカップ
参加費：無料 定員：20名

※駐車場が満車の場合は、近くの駐車場のご利用、乗り合いでお越し下さい。

第1部 14:05～
講演 【高レベル放射性廃棄物の地層処分】
講師 原子力発電環境整備機構 富森 卓氏
～質疑応答・休憩～

第2部 15:15～
卓話 【世界3大ゲイシャコーヒーと言われる
コロンビア・ゲイシャコーヒーを自分で入れて飲みましょう】
講師 サザコーヒー会長 鈴木 善志男氏
日本コーヒー文化学会副会長

主催：サイエンスカフェ茨城実行委員会
問合せ 090-5326-0273（茨谷）
090-2737-8989（飯島）

・当イベントは原子力発電環境整備機構が実施する
「地層処分事業の理解に向けた自主企画支援事業」を活用しております。
・講演・卓話は全4回シリーズです。裏面をご覧ください。

～身近な話題について考えてみませんか～

サイエンスカフェ茨城

ひたちなか地区開催予定表 場 所：ひたちなか商工会議所
時 間：14:00～16:00
持ち物：マイカップ

第1部 地球温暖化「いま」と「これから」
10/17
(木) 水戸地方気象台調査官 中村 敬夫氏

第2部 徳川慶喜15代将軍が飲んだコーヒー
サザコーヒー会長 鈴木 善志男氏

第1部 近年の電力事情とさまざまな事象について
11/7
(木) 東京電力 押野 武夫氏

第2部 水戸11代藩主徳川昭徳公が渋沢栄一と
パリで飲んだコーヒー
サザコーヒー会長 鈴木 善志男氏

第1部 放射線の話【演示実験】放射線の観察
12/19
(木) 日本原子力研究開発機構 高田 千恵氏

第2部 コーヒー産地の手芸とパナマ、モラの話
サザコーヒー会長 鈴木 善志男氏

第1部 高レベル放射性廃棄物の地層処分
1/16
(木) 原子力発電環境整備機構 富森 卓氏

第2部 世界3大ゲイシャコーヒーと言われる
コロンビア・ゲイシャコーヒーを自分で入れて飲みましょう
サザコーヒー会長 鈴木 善志男氏

*これらの「活動実績」は、下記ホームページでご覧いただけます。

茨城支部のご案内

【入会の方法】

- ・茨城支部ホームページのトップページの『茨城支部について』から「入会申込書」を入手し、必要事項をご記入のうえ、郵送、EメールまたはFAXで事務所宛にお申し込みください。本部の管理する台帳に会員登録されます。
- ・そのほかの方は、事務所に電話でお問い合わせください。

【会員の特典】

季刊誌の寄贈、各種イベントご案内、メルマガなどの情報の提供

【会員入会金・年会費】

- ・正会員（個人） 1口 3千円以上
- ・賛助会員（法人） 1口 5万円以上

* 1 入会年度の年会費は不要

* 2 振込先：水戸信用金庫 大洗支店

一般社団法人原子力国民会議茨城支部 支部代表 田山東湖
普通口座 1051107

【お問合せ先】

原子力国民会議茨城支部事務所
311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 1870
電 話：029-267-0118 FAX:029-267-2676
Eメール：nnc-ibaraki@kokumin.org
茨城支部ホームページ <https://ibaraki-kokumin.org>